議第６０号

呉市過疎地域持続的発展計画の変更について

呉市過疎地域持続的発展計画（令和３年１２月１７日策定）の一部を次のように変更する。

次の表の変更前の欄に掲げる規定を同表の変更後の欄に掲げる規定に，下線及び太枠で示すように改める。

変更前	変更後
１　計画策定の趣旨 略 ２　対象区域 新法第３条第１項第１号の規定により旧下蒲刈町，旧蒲刈町，旧豊浜町，旧豊町，旧倉橋町及び旧音戸町の区域を，同項第４号の規定により旧川尻町を対象とします。	１　計画策定の趣旨 略 ２　対象区域 新法第３条第１項第１号の規定により旧下蒲刈町，旧蒲刈町，旧豊浜町，旧豊町，旧倉橋町及び旧音戸町の区域を，同項第４号の規定により旧川尻町<u>の区域を，新法第４３条第１項において読み替えて適用する新法第３条第１項第４号の規定により旧安浦町の区域</u>を対象とします。
１　基本的な事項 (1) 概況 ア　自然的，歴史的，社会的，経済的諸条件の概要 (ｱ)・(ｲ)　略 (ｳ) 呉市の過疎地域 略 旧川尻町は，呉市の東部に位置し，<u>南に瀬戸内海，北に野呂山</u>を望む自然豊かな地域です。面積は<u>16.85 平方キロメートル</u>で，地形は<u>野呂山からの急な斜面が海岸近くまで張り出しており</u>，平坦地の少ない地域となっています。 また，野呂山は「瀬戸内海国立公園」の区域に指定されており，「瀬戸内海国立公園」としては神戸の六甲山に次ぐ 839 メートルの高さを誇っています。山頂部からは安芸灘大橋や蒲刈大橋で結ばれた安芸灘諸島の多島美を一望することができ，春の桜満開時	１　基本的な事項 (1) 概況 ア　自然的，歴史的，社会的，経済的諸条件の概要 (ｱ)・(ｲ)　略 (ｳ) 呉市の過疎地域 略 旧川尻町<u>と旧安浦町</u>は，呉市の東部に位置し，<u>野呂山を始めとする緑豊かな山々と瀬戸内海</u>を望む自然豊かな地域です。面積は<u>80.39 平方キロメートル</u>で，地形は<u>，東・西・北の三方を山に囲まれ，南は瀬戸内海に面し</u>，平坦地の少ない地域となっています。 また，野呂山は「瀬戸内海国立公園」の区域に指定されており，「瀬戸内海国立公園」としては神戸の六甲山に次ぐ 839 メートルの高さを誇っています。山頂部からは安芸灘大橋や蒲刈大橋で結ばれた安芸灘諸島の多島美を一望することができ，春の桜満開時

には多くの市民や観光客が訪れています。

伝統的地場産業である「筆づくり」が古くから行われており，野呂山山頂には「野呂高原ロッジ」や「野呂山キャンプ場」などの観光施設を有し，特産のイノシシの肉を使った料理が人気となっています。

【過疎地域の区域の概略図】

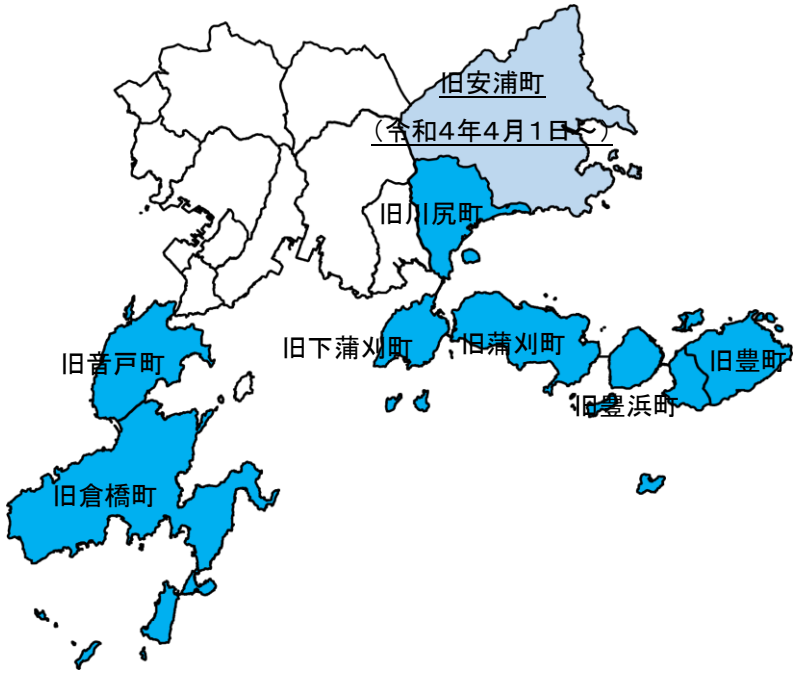
には多くの市民や観光客が訪れています。

伝統的地場産業である「筆づくり」が古くから行われており，野呂山山頂には「野呂高原ロッジ」や「野呂山キャンプ場」などの観光施設を有し，特産のイノシシの肉を使った料理が人気となっています。

また，大型宿泊施設「グリーンピアせとうち」には，多くの市民や観光客が訪れ，四季を通じて賑（にぎ）わっています。

なお，平成 30 年 7 月豪雨は，過疎地域に大きな被害をもたらしましたが，現在は，被災した施設の復旧事業や強靭（じん）化に向けた事業を着実に進めています。

【過疎地域の区域の概略図】



イ　過疎の状況

（ｱ）人口等の動向

平成27年(2015年)国勢調査に基づく過疎地域の人口は31,928人で，本市全体の人口ピークであった昭和50年（1975年）国勢調査時の57,792人と比較すると，25,864人（44.8%）減少し，およそ半減している状況となっています。

特に，年少人口（14歳以下）は，昭和50年（1975年）調査時の13,286人と比較して，平成27年（2015年）調査では2,455人と，10,831人（81.5%）の大幅な減少となっています。一方，高齢人口（65歳以上）は，昭和50年（1975年）調査時の7,673人と比較して，平成27年（2015年）調査では14,238人と，6,565人（85.6%）の大幅な増加となっており，人口の減少と併せて，少子高齢化が著しく進展しています。

（ｲ）　略

（ｳ）現在の課題及び今後の見通し

略

また，急速に進む人口減少によって，新法では，新たに旧音戸町と旧川尻町が過疎地域として指定されることとなりました。

略

ウ　社会経済的発展の方向性の概要

（ｱ）　略

（ｲ）歴史・文化を活用した観光振興

過疎地域には，ユネスコの「世界の記憶」に登録された朝鮮通

イ　過疎の状況

（ｱ）人口等の動向

令和２年(2020年)国勢調査に基づく過疎地域の人口は38,381人で，本市全体の人口ピークであった昭和50年（1975年）国勢調査時の69,131人と比較すると，30,750人（44.5%）減少し，およそ半減している状況となっています。

特に，年少人口（14歳以下）は，昭和50年（1975年）調査時の15,789人と比較して，令和２年（2020年）調査では2,932人と，12,857人（81.4%）の大幅な減少となっています。一方，高齢人口（65歳以上）は，昭和50年（1975年）調査時の9,023人と比較して，令和２年（2020年）調査では18,101人と，9,078人（100.6%）の大幅な増加となっており，人口の減少と併せて，少子高齢化が著しく進展しています。

（ｲ）　略

（ｳ）現在の課題及び今後の見通し

略

また，急速に進む人口減少によって，新法では，平成27年（2015年）の国勢調査の結果に基づき，令和３年（2021年）４月１日から旧音戸町と旧川尻町の区域が，令和２年（2020年）の国勢調査の結果に基づき，令和４年（2022年）４月１日から旧安浦町の区域が新たに過疎地域として指定されることとなりました。

略

ウ　社会経済的発展の方向性の概要

（ｱ）　略

（ｲ）歴史・文化を活用した観光振興

過疎地域には，ユネスコの「世界の記憶」に登録された朝鮮通

信使に関する資料を紹介する「松濤園」や日本遺産の構成財産であり国の重要伝統的建造物群保存地区にも指定されている「御手洗の町並み」，日本の渚百選である「桂浜」や「県民の浜」，音戸の瀬戸を切り開いた平清盛伝説を紹介する「おんど観光文化会館うずしお」，安芸灘諸島の多島美を一望することができる「野呂山」など，豊富な観光資源があります。

略

(ｳ)　略

(2) 人口及び産業の推移と動向

過疎地域を含む呉市全体の総人口は，昭和 50 年（1975 年）の約 31.2 万人をピークに減少に転じ，平成 27 年（2015 年）には約 22.9 万人となっています。

略

生産年齢人口（15～64 歳）は，昭和 45 年（1970 年）の約 21.0 万人から減少が続いており，平成 27 年（2015 年）には，約 12.5 万人※まで減少しています。

また，平成２年（1990 年）に高齢人口（65 歳以上）が年少人口（14 歳以下）を上回って以降，その傾向は続き，高齢人口は，平成 27 年（2015 年）時点で約 7.6 万人※となっています。

社人研の推計によると，令和２年（2020 年）以降，高齢人口は減少に転じることが見込まれていますが，高齢化率は平成 27 年（2015 年）時点で 33.3%※となっており，その後も上昇すると見込まれています。

※　国勢調査の結果を基に算出していることから，住民基本台帳を基に算出した数値と異なります。

信使に関する資料を紹介する「松濤園」や日本遺産の構成財産であり国の重要伝統的建造物群保存地区にも指定されている「御手洗の町並み」，日本の渚百選である「桂浜」や「県民の浜」，音戸の瀬戸を切り開いた平清盛伝説を紹介する「おんど観光文化会館うずしお」，安芸灘諸島の多島美を一望することができる「野呂山」や「グリーンピアせとうち」など，豊富な観光資源があります。

略

(ｳ)　略

(2) 人口及び産業の推移と動向

過疎地域を含む呉市全体の総人口は，昭和 50 年（1975 年）の約 31.2 万人をピークに減少に転じ，令和２年（2020 年）には約 21.5 万人となっています。

略

生産年齢人口（15～64 歳）は，昭和 45 年（1970 年）の約 21.0 万人から減少が続いており，令和２年（2020 年）には，約 11.4 万人※まで減少しています。

また，平成２年（1990 年）に高齢人口（65 歳以上）が年少人口（14 歳以下）を上回って以降，その傾向は続き，高齢人口は，令和２年（2020 年）時点で約 7.6 万人※となっています。

国勢調査の結果によると，令和２年（2020 年）の高齢人口は平成 27 年（2015 年）と比較して減少しましたが，高齢化率は令和２年（2020 年）時点で 35.3%※となっており，その後も上昇すると見込まれています。

※　国勢調査の結果を基に算出していることから，住民基本台帳を基に算出した数値と異なります。

表 1-1(1)　人口の推移（国勢調査）

（過疎地域を含む市全体の表）

区分	昭和 35 年※1（1960 年）	昭和 50 年※2（1975 年）		平成 2 年（1990 年）		平成 17 年（2005 年）		平成 27 年（2015 年）	
	実数	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	291,887 人	311,786 人	6.8%	280,429 人	-10.1%	251,003 人	-10.5%	228,552 人	-8.9%
0 歳～14 歳	84,323 人	72,934 人	-13.5%	44,622 人	-38.8	31,413 人	-29.6	25,905 人	-17.5%
15 歳～64 歳	187,817 人	208,091 人	10.8%	189,830 人	-8.8	154,280 人	-18.7	124,928 人	-19.0%
うち 15 歳～29 歳(a)	73,700 人	69,538 人	-5.6%	54,756 人	-21.3	37,288 人	-31.9	30,589 人	-18.0%
65 歳以上(b)	19,747 人	30,665 人	55.3%	45,878 人	49.6%	64,140 人	39.8	76,204 人	18.8%
(a)/総数 若年者比率%	25.2%	22.3%	-	19.5%	-	14.9%	-	13.4%	-
(b)/総数 高齢者比率%	6.8%	9.8%	-	16.4%	-	25.6%	-	33.3%	-

（注）総数は，年齢不詳分を含む。

※１　略

※２　略

呉市の過疎地域における人口は，戦後減少が続いており，過疎地域を含む呉市全体と比べて，早い時期に人口減少への転換期を迎えています。また，減少率も過疎地域を含む呉市全体を上回るペースで進行しており，平成 27 年（2015 年）には約 3.2 万人まで減少しています。

生産年齢人口（15～64 歳）は，昭和 40 年（1965 年）の約 4.0 万人

表 1-1(1)　人口の推移（国勢調査）

（過疎地域を含む市全体の表）

区分	昭和 35 年※1（1960 年）	昭和 50 年※2（1975 年）		昭和 55 年（1980 年）		平成 2 年（1990 年）		平成 7 年（1995 年）	
	実数	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	291,887 人	311,786 人	6.8%	302,766 人	-2.9%	280,429 人	-7.4%	270,179 人	-3.7%
0 歳～14 歳	84,323 人	72,934 人	-13.5%	67,155 人	-7.9%	44,622 人	-33.6%	37,683 人	-15.6%
15 歳～64 歳	187,817 人	208,091 人	10.8%	199,565 人	-4.1%	189,830 人	-4.9%	179,886 人	-5.2%
うち 15 歳～29 歳(a)	73,700 人	69,538 人	-5.6%	56,087 人	-19.3%	54,756 人	-2.4%	51,868 人	-5.3%
65 歳以上(b)	19,747 人	30,665 人	55.3%	35,989 人	17.4%	45,878 人	27.5%	52,601 人	14.7%
(a)/総数 若年者比率%	25.2%	22.3%	-	18.5%	-	19.5%	-	19.2%	-
(b)/総数 高齢者比率%	6.8%	9.8%	-	11.9%	-	16.4%	-	19.5%	-

区分	平成 17 年（2005 年）		平成 27 年（2015 年）		令和 2 年（2020 年）	
	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	251,003 人	-7.1%	228,552 人	-8.9%	214,592 人	-6.1%
0 歳～14 歳	31,413 人	-16.6%	25,905 人	-17.5%	23,037 人	-11.1%
15 歳～64 歳	154,280 人	-14.2%	124,928 人	-19.0%	114,245 人	-8.6%
うち 15 歳～29 歳(a)	37,288 人	-28.1%	30,589 人	-18.0%	27,517 人	-10.0%
65 歳以上(b)	64,140 人	21.9%	76,204 人	18.8%	75,706 人	-0.7%
(a)/総数 若年者比率%	14.9%	-	13.4%	-	12.8%	-
(b)/総数 高齢者比率%	25.6%	-	33.3%	-	35.3%	-

（注）総数は，年齢不詳分を含む。

※１　略

※２　略

呉市の過疎地域における人口は，戦後減少が続いており，過疎地域を含む呉市全体と比べて，早い時期に人口減少への転換期を迎えています。また，減少率も過疎地域を含む呉市全体を上回るペースで進行しており，令和２年（2020 年）には約 3.8 万人まで減少しています。

生産年齢人口（15～64 歳）は，昭和 40 年（1965 年）の約 4.8 万人

をピークに減少に転じ，減少率は過疎地域を含む呉市全体を上回るペースで進行しており，平成 27 年（2015 年）には約 1.5 万人まで減少しています。

また，平成２年（1990 年）に高齢人口（65 歳以上）が年少人口（14 歳以下）を上回って以降，その傾向は続き，平成 27 年（2015 年）時点で，高齢人口は約 1.4 万人，高齢化率は 44.6%となっており，今後も上昇すると見込まれています。

表 1-1(2)　人口の推移（国勢調査）

（過疎地域のみの表）

区分	昭和 35 年※1 (1960 年)	昭和 50 年※2 (1975 年)		平成 2 年 (1990 年)		平成 17 年 (2005 年)		平成 27 年 (2015 年)	
	実数	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	70,212 人	57,792 人	−17.7%	50,474 人	−12.7%	39,416 人	−21.9%	31,928 人	−19.0%
0 歳～14 歳	24,170 人	13,286 人	−45.0%	7,919 人	−40.4%	3,808 人	−51.9%	2,455 人	−35.5%
15 歳～64 歳	40,016 人	36,833 人	−8.0%	32,378 人	−12.1%	22,305 人	−31.1%	15,175 人	−32.0%
うち 15 歳～29 歳(a)	14,442 人	11,322 人	−21.6%	7,827 人	−30.9%	4,540 人	−42.0%	2,825 人	−37.8%
65 歳以上(b)	6,026 人	7,673 人	27.3%	10,175 人	32.6%	13,235 人	30.1%	14,238 人	7.6%
(a)/総数 若年者比率%	20.6%	19.6%	−	15.5%	−	11.5%	−	8.8%	−
(b)/総数 高齢者比率%	8.6%	13.3%	−	20.2%	−	33.6%	−	44.6%	−

をピークに減少に転じ，減少率は過疎地域を含む呉市全体を上回るペースで進行しており，令和２年（2020 年）には約 1.7 万人まで減少しています。

また，平成２年（1990 年）に高齢人口（65 歳以上）が年少人口（14 歳以下）を上回って以降，その傾向は続き，令和２年（2020 年）時点で，高齢人口は約 1.8 万人，高齢化率は 47.2%となっており，今後も上昇すると見込まれています。

表 1-1(2)　人口の推移（国勢調査）

（過疎地域のみの表）

区分	昭和 35 年※1 (1960 年)	昭和 50 年※2 (1975 年)		昭和 55 年 (1980 年)		平成 2 年 (1990 年)		平成 7 年 (1995 年)	
	実数	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	81,855 人	69,131 人	−15.5%	68,217 人	−1.3%	63,706 人	−6.6%	60,694 人	−4.7%
0 歳～14 歳	27,735 人	15,789 人	−43.1%	14,624 人	−7.4%	10,243 人	−30.0%	8,371 人	−18.3%
15 歳～64 歳	47,173 人	44,319 人	−6.1%	43,386 人	−2.1%	41,160 人	−5.1%	38,265 人	−7.0%
うち 15 歳～29 歳(a)	17,033 人	13,711 人	−19.5%	11,511 人	−16.0%	10,187 人	−11.5%	9,405 人	−7.7%
65 歳以上(b)	6,947 人	9,023 人	29.9%	10,207 人	13.1%	12,301 人	20.5%	14,058 人	14.3%
(a)/総数 若年者比率%	20.8%	19.8%	−	16.9%	−	16.0%	−	15.5%	−
(b)/総数 高齢者比率%	8.5%	13.1%	−	15.0%	−	19.3%	−	23.2%	−

区分	平成 17 年 (2005 年)		平成 27 年 (2015 年)		令和 2 年 (2020 年)	
	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	51,752 人	−14.7%	42,789 人	−17.3%	38,381 人	−10.3%
0 歳～14 歳	5,237 人	−37.4%	3,520 人	−32.8%	2,932 人	−16.7%
15 歳～64 歳	30,086 人	−21.4%	20,950 人	−30.4%	17,261 人	−17.6%
うち 15 歳～29 歳(a)	6,333 人	−32.7%	4,050 人	−36.0%	3,227 人	−20.3%
65 歳以上(b)	16,345 人	16.3%	18,243 人	11.6%	18,101 人	−0.8%
(a)/総数 若年者比率%	12.2%	−	9.5%	−	8.4%	−
(b)/総数 高齢者比率%	31.6%	−	42.6%	−	47.2%	−

（注）総数は，年齢不詳分を含む。

※１　略

※２　略

略

表 1-2(1)　産業別人口の動向（国勢調査）

（過疎地域を含む市全体の表）

区分	昭和 35 年（1960 年）	昭和 50 年（1975 年）		平成 2 年（1990 年）		平成 17 年（2005 年）		平成 27 年（2015 年）	
	実数	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	127,231 人	142,435 人	11.9%	131,671 人	-7.6%	117,303 人	-10.9%	104,257 人	-11.1%
第一次産業就業人口比率%	17.7%	7.7%	-	5.2%	-	3.8%	-	2.8%	-
第二次産業就業人口比率%	38.7%	40.0%	-	35.6%	-	29.0%	-	28.2%	-
第三次産業就業人口比率%	43.6%	52.1%	-	59.1%	-	65.9%	-	66.6%	-

（注）総数は，年齢不詳分を含む。

過疎地域の就業人口総数は，国勢調査による市町村別の就業人口の統計結果が残る昭和 35 年（1960 年）の約 3.1 万人から減少が続いており，平成 27 年（2015 年）時点で約 1.4 万人となっています。

また，産業別就業者比率は，過疎地域を含む呉市全体と同様に，第一次産業と第二次産業は減少が続いている一方，第三次産業は増加が続いています。

（注）総数は，年齢不詳分を含む。

※１　略

※２　略

略

表 1-2(1)　産業別人口の動向（国勢調査）

（過疎地域を含む市全体の表）

区分	昭和 35 年（1960 年）	昭和 50 年（1975 年）		昭和 55 年（1980 年）		平成 2 年（1990 年）		平成 7 年（1995 年）	
	実数	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	127,231 人	142,435 人	11.9%	136,573 人	-4.1%	131,671 人	-3.6%	132,351 人	0.5%
第一次産業就業人口比率%	17.7%	7.7%	-	7.1%	-	5.2%	-	5.0%	-
第二次産業就業人口比率%	38.7%	40.0%	-	37.5%	-	35.6%	-	33.5%	-
第三次産業就業人口比率%	43.6%	52.1%	-	55.4%	-	59.1%	-	61.2%	-

区分	平成 17 年（2005 年）		平成 27 年（2015 年）	
	実数	増減率	実数	増減率
総数	117,303 人	-11.4%	104,257 人	-11.1%
第一次産業就業人口比率%	3.8%	-	2.8%	-
第二次産業就業人口比率%	29.0%	-	28.2%	-
第三次産業就業人口比率%	65.9%	-	66.6%	-

（注）総数は，年齢不詳分を含む。

過疎地域の就業人口総数は，国勢調査による市町村別の就業人口の統計結果が残る昭和 35 年（1960 年）の約 3.6 万人から減少が続いており，平成 27 年（2015 年）時点で約 1.9 万人となっています。

また，産業別就業者比率は，過疎地域を含む呉市全体と同様に，第一次産業と第二次産業は減少が続いている一方，第三次産業は増加が続いています。

ただし，第一次産業就業者比率は，平成 27 年（2015 年）時点で，過疎地域を含む呉市全体は 2.8％となっているのに対し，過疎地域は14.0％と第一次産業の占める比率は高い割合となっています。

表 1-2(2)　産業別人口の動向（国勢調査）

（過疎地域のみの表）

区分	昭和 35 年（1960 年）	昭和 50 年（1975 年）		平成 2 年（1990 年）		平成 17 年（2005 年）		平成 27 年（2015 年）	
	実数	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	30,661 人	27,046 人	-11.8%	24,088 人	-10.9%	18,783 人	-22.0%	14,303 人	-23.9%
第一次産業就業人口比率%	46.6%	28.0%	-	19.7%	-	16.1%	-	14.0%	-
第二次産業就業人口比率%	22.9%	34.7%	-	36.1%	-	31.7%	-	30.7%	-
第三次産業就業人口比率%	30.5%	37.0%	-	44.3%	-	51.3%	-	53.1%	-

（注）総数は，年齢不詳分を含む。

(3) 行財政の状況

ア　略

表 1-3(1)　市町村財政の状況　（単位：千円）

区分	平成 22 年度（2010 年度）	平成 27 年度（2015 年度）	令和元年度（2019 年度）
歳入総額　A	110,475,075	110,156,529	109,131,287
一般財源	58,953,428	59,521,378	57,372,093
国庫支出金	14,294,727	15,366,863	19,808,173
都道府県支出金	5,857,955	5,457,014	6,430,356
地方債	12,716,200	16,708,100	11,464,400

ただし，第一次産業就業者比率は，平成 27 年（2015 年）時点で，過疎地域を含む呉市全体は 2.8％となっているのに対し，過疎地域は11.9％と第一次産業の占める比率は高い割合となっています。

表 1-2(2)　産業別人口の動向（国勢調査）

（過疎地域のみの表）

区分	昭和 35 年（1960 年）	昭和 50 年（1975 年）		昭和 55 年（1980 年）		平成 2 年（1990 年）		平成 7 年（1995 年）	
	実数	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率	実数	増減率
総数	36,114 人	32,632 人	-9.6%	32,446 人	-0.6%	30,453 人	-6.1%	30,027 人	-1.4%
第一次産業就業人口比率%	46.7%	26.5%	-	24.1%	-	17.9%	-	17.2%	-
第二次産業就業人口比率%	23.3%	36.7%	-	36.4%	-	37.7%	-	36.7%	-
第三次産業就業人口比率%	30.0%	36.7%	-	39.5%	-	44.4%	-	46.0%	-

区分	平成 17 年（2005 年）		平成 27 年（2015 年）	
	実数	増減率	実数	増減率
総数	24,820 人	-17.3%	19,200 人	-22.6%
第一次産業就業人口比率%	14.3%	-	11.9%	-
第二次産業就業人口比率%	33.3%	-	32.4%	-
第三次産業就業人口比率%	51.5%	-	53.8%	-

（注）総数は，年齢不詳分を含む。

(3) 行財政の状況

ア　略

表 1-3(1)　市町村財政の状況　（単位：千円）

区分	平成 22 年度（2010 年度）	平成 27 年度（2015 年度）	令和元年度（2019 年度）	令和2年度（2020 年度）
歳入総額　A	110,475,075	110,156,529	109,131,287	127,859,209
一般財源	58,953,428	59,521,378	57,372,093	56,755,523
国庫支出金	14,294,727	15,366,863	19,808,173	42,973,425
都道府県支出金	5,857,955	5,457,014	6,430,356	7,169,296
地方債	12,716,200	16,708,100	11,464,400	8,281,700

うち過疎対策事業債	101,500	320,100	311,400
その他	18,652,765	13,103,174	14,056,265
歳出総額　B	108,868,052	108,006,800	107,329,280
義務的経費	56,510,879	56,084,309	54,135,616
投資的経費	17,341,782	19,053,676	19,907,711
うち普通建設事業	16,356,337	19,047,869	13,653,428
その他	35,015,391	32,868,815	33,285,953
（過疎対策事業費）	(130,621)	(396,567)	(365,664)
歳入歳出差引額 C（A-B）	1,607,023	2,149,729	1,802,007
翌年度へ繰越すべき財源 D	400,817	149,832	828,891
実質収支　C-D	1,206,206	1,999,897	973,116
財政力指数	0.64	0.61	0.61
公債費負担比率	19.5	20.8	19.9
実質公債費比率	13.4	11.7	9.3
起債制限比率	12.4	11.7	10.7
経常収支比率	95.9	94.7	98.0
将来負担比率	139.6	99.9	74.4
地方債現在高	136,357,828	133,839,936	123,214,673

イ　略

表 1-3(2)　主要公共施設等の整備状況

（過疎地域のみの表）

区分	昭和 55 年度末 (1980 年度末)	平成 2 年度末 (1990 年度末)	平成 12 年度末 (2000 年度末)	平成 22 年度末 (2010 年度末)	令和元 年度末 (2019 年度末)
市道					
改良率(%)	-	-	-	-	14.2%
舗装率(%)	-	-	-	-	81.9%
農道					
延長(m)	-	-	117,498m	132,044m	139,830m
耕地 1ha 当たり農道延長(m)	-	-	88.2m	152.1m	313.0m
林道					
延長(m)	-	-	-	79,971m	75,896m
林野 1ha 当たり林道延長(m)	-	-	-	10.7m	-
水道普及率(%)	-	-	-	99.3%	99.4%
水洗化率(%)	-	-	-	67.5%	79.6%
人口千人当たりの病院，診療所の病床数(床)	-	-	-	5.7 床	5.5 床

うち過疎対策事業債	101,500	320,100	311,400
その他	18,652,765	13,103,174	14,056,265
歳出総額　B	108,868,052	108,006,800	107,329,280
義務的経費	56,510,879	56,084,309	54,135,616
投資的経費	17,341,782	19,053,676	19,907,711
うち普通建設事業	16,356,337	19,047,869	13,653,428
その他	35,015,391	32,868,815	33,285,953
（過疎対策事業費）	(130,621)	(396,567)	(365,664)
歳入歳出差引額 C（A-B）	1,607,023	2,149,729	1,802,007
翌年度へ繰越すべき財源 D	400,817	149,832	828,891
実質収支　C-D	1,206,206	1,999,897	973,116
財政力指数	0.64	0.61	0.61
公債費負担比率	19.5	20.8	19.9
実質公債費比率	13.4	11.7	9.3
起債制限比率	12.4	11.7	10.7
経常収支比率	95.9	94.7	98.0
将来負担比率	139.6	99.9	74.4
地方債現在高	136,357,828	133,839,936	123,214,673

イ　略

表 1-3(2)　主要公共施設等の整備状況

（過疎地域のみの表）

区分	昭和 55 年度末 (1980 年度末)	平成 2 年度末 (1990 年度末)	平成 12 年度末 (2000 年度末)	平成 22 年度末 (2010 年度末)	令和元 年度末 (2019 年度末)	令和2 年度末 (2020 年度末)
市道						
改良率(%)	-	-	-	-	16.1%	16.2%
舗装率(%)	-	-	-	-	81.3%	81.4%
農道						
延長(m)	-	-	126,116m	132,044m	139,830m	139,830m
耕地 1ha 当たり農道延長(m)	-	-	77.8m	122.2m	245.4m	245.4m
林道						
延長(m)	-	-	-	95,671m	90,790m	90,790m
林野 1ha 当たり林道延長(m)	-	-	-	8.0m	-	-
水道普及率(%)	-	-	-	99.0%	99.1%	99.1%
水洗化率(%)	-	-	-	70.5%	82.4%	82.8%
人口千人当たりの病院，診療所の病床数(床)	-	-	-	7.1 床	7.5 床	6.8 床

（過疎地域を含む市全体の表）

区分	昭和 55 年度末（1980 年度末）	平成 2 年度末（1990 年度末）	平成 12 年度末（2000 年度末）	平成 22 年度末（2010 年度末）	令和元 年度末（2019 年度末）
市道					
改良率(%)	15.2%	14.9%	16.6%	14.7%	15.6%
舗装率(%)	64.4%	88.0%	89.3%	89.8%	90.0%
農道					
延長(m)	－	－	204,204m	202,059m	210,783m
耕地 1ha 当たり農道延長(m)	－	－	99.3m	144.6m	273.0m
林道					
延長(m)	－	－	－	126,334m	121,437m
林野 1ha 当たり林道延長(m)	－	－	－	6.4m	6.5m
水道普及率(%)	94.2%	97.0%	98.1%	99.1%	99.3%
水洗化率(%)	34.5%	57.9%	78.2%	90.1%	93.6%
人口千人当たりの病院，診療所の病床数(床)	17.1 床	20.2 床	19.6 床	19.4 床	20.4 床

（注）　略

(4)　略

(5) 地域の持続的発展のための基本目標

過疎地域の持続的発展のための基本目標として，本計画や第５次呉市長期総合計画等に掲げた施策が一定の効果を発揮することを想定し，過疎地域の人口を令和７年（2025 年）に約 2.4 万人を維持することとします。

略

（過疎地域を含む市全体の表）

区分	昭和 55 年度末（1980 年度末）	平成 2 年度末（1990 年度末）	平成 12 年度末（2000 年度末）	平成 22 年度末（2010 年度末）	令和元 年度末（2019 年度末）	令和2 年度末（2020 年度末）
市道						
改良率(%)	15.2%	14.9%	16.6%	14.7%	15.6%	15.6%
舗装率(%)	64.4%	88.0%	89.3%	89.8%	90.0%	90.1%
農道						
延長(m)	－	－	204,204m	202,059m	210,783m	210,783m
耕地 1ha 当たり農道延長(m)	－	－	99.3m	144.6m	273.0m	273.0m
林道						
延長(m)	－	－	－	126,334m	121,453m	121,453m
林野 1ha 当たり林道延長(m)	－	－	－	6.4m	5.9m	5.9m
水道普及率(%)	94.2%	97.0%	98.1%	99.1%	99.3%	99.3%
水洗化率(%)	34.5%	57.9%	78.2%	90.4%	93.9%	93.8%
人口千人当たりの病院，診療所の病床数(床)	17.1 床	20.2 床	19.6 床	19.4 床	20.4 床	20.1 床

（注）　略

(4)　略

(5) 地域の持続的発展のための基本目標

過疎地域の持続的発展のための基本目標として，本計画や第５次呉市長期総合計画等に掲げた施策が一定の効果を発揮することを想定し，過疎地域の人口を令和７年（2025 年）に約 3.3 万人を維持することとします。

略

図 1-1　過疎地域の将来人口推計　（単位：人）

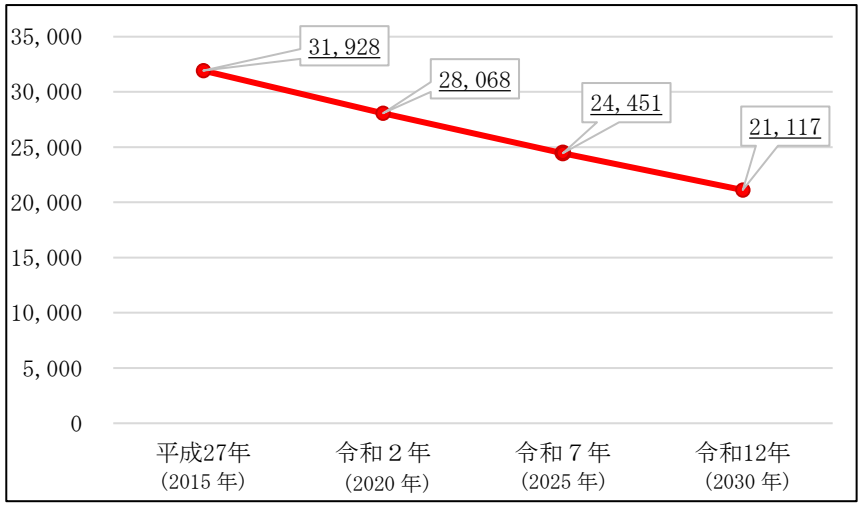


表 1-3　過疎地域の将来人口推計　（単位：人）

	平成 27 年（2015 年）	令和２年（2020 年）	令和７年（2025 年）	令和 12 年（2030 年）
過疎地域の人口推計	31,928	28,068	24,451	21,117

（注）令和２年（2020 年）は推計値で国勢調査の結果と異なる。

略

表 1-4　将来人口推計

略

（注）令和２年（2020 年）は推計値で国勢調査の結果と異なる。平成 27 年（2015 年）は総務省統計局「国勢調査」の実績値。令和２年（2020 年）以降の社人研推計は「日本の地域別将来推計人口（平成 30 年(2018 年)推計)」の推計値

(6)　略

(7) 計画期間

図 1-1　過疎地域の将来人口推計　（単位：人）

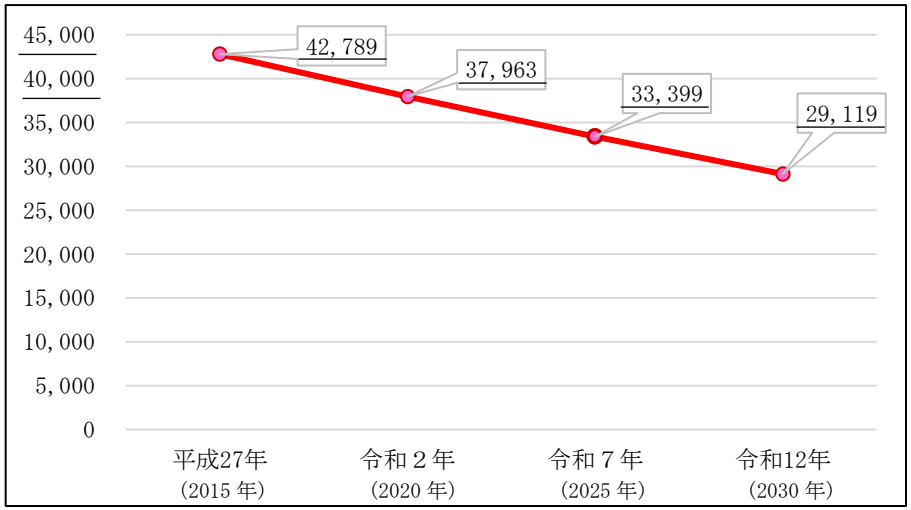


表 1-3　過疎地域の将来人口推計　（単位：人）

	平成 27 年（2015 年）	令和２年（2020 年）	令和７年（2025 年）	令和 12 年（2030 年）
過疎地域の人口推計	42,789	37,963	33,399	29,119

（注）令和２年（2020 年）は推計値で国勢調査の結果（38,381 人）と異なる。

略

表 1-4　将来人口推計

略

（注）令和２年（2020 年）は推計値で国勢調査の結果（214,592 人）と異なる。平成 27 年（2015 年）は総務省統計局「国勢調査」の実績値。令和２年（2020 年）以降の社人研推計は「日本の地域別将来推計人口（平成 30 年(2018 年)推計)」の推計値

(6)　略

(7) 計画期間

令和３年（2021 年）４月１日から令和８年（2026 年）３月３１日までの５か年間とします。

(8)　略

２　略

３　産業の振興

（第５次呉市長期総合計画　政策分野５　産業分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
２　産業の振興	(1) 基盤整備 農業	略 小規模農業基盤整備事業（豊町地域） 農道等整備（補修・改良）	略 市	
	水産業	略	略	
	(2) 漁港施設	略	略	

令和３年（2021 年）４月１日から令和８年（2026 年）３月３１日までの５か年間とします。ただし，令和４年（2022 年）４月１日に公示された旧安浦町については，同日から令和８年（2026 年）３月３１日までの４か年間とします（以下同様とします）。

(8)　略

２　略

３　産業の振興

（第５次呉市長期総合計画　政策分野５　産業分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
２　産業の振興	(1) 基盤整備 農業	略 小規模農業基盤整備事業（豊町地域） 農道等整備（補修・改良） 農業用水路改良事業（安浦町地域） 水路改良等（原畑地区・中畑地区）	略 市 市	
	水産業	略	略	
	(2) 漁港施設	略	略	

		水産物供給基盤整備事業（音戸町地域） 漁船巻揚施設等整備（鰯浜地区）	市	
		略	略	
	(9) 観光又はレクリエーション	略 野呂山観光施設等整備事業（川尻町地域） 野呂高原ロッジ，野呂山ビジターセンター，野呂山レストハウス，野呂山セントラルロッジ整備・集約化，野呂山専用水道改修等	略 県・市	
	(10) 略	略	略	

(4) 産業振興促進事項

ア　産業振興促進区域及び振興すべき業種

産業振興促進区域	業種	計画期間	備考
旧下蒲刈町，旧蒲刈町，旧豊浜町，旧豊町，旧倉橋町，旧音戸町，旧川尻町	製造業，情報サービス業等，農林水産物等販売業，旅館業，海運業	令和3年(2021年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日	

		水産物供給基盤整備事業（音戸町地域） 漁船巻揚施設等整備（鰯浜地区） 水産物供給基盤整備事業（安浦町地域） 漁港施設補修（三津口地区・安浦漁港）	市 県	
		略	略	
	(9) 観光又はレクリエーション	略 野呂山観光施設等整備事業（川尻町地域） 野呂高原ロッジ，野呂山ビジターセンター，野呂山レストハウス，野呂山セントラルロッジ整備・集約化，野呂山専用水道改修等 グリーンピアせとうち整備事業（安浦町地域） 施設・設備改修等	略 県・市 市	
	(10) 略	略	略	

(4) 産業振興促進事項

ア　産業振興促進区域及び振興すべき業種

産業振興促進区域	業種	計画期間	備考
旧下蒲刈町，旧蒲刈町，旧豊浜町，旧豊町，旧倉橋町，旧音戸町，旧川尻町，旧安浦町	製造業，情報サービス業等，農林水産物等販売業，旅館業，海運業	令和3年(2021年)4月1日～令和8年(2026年)3月31日 ただし，令和4年(2022年)4月1日に公示された旧安浦町	

イ　略

(5) 公共施設等総合管理計画との整合

略

4　略

5　交通施設の整備，交通手段の確保促進

（第５次呉市長期総合計画　政策分野６　都市基盤分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
4　交通施設の整備，交通手段の確保	(1) 市町村道 道路	略 岩戸団地線・大諏訪線接続道路新設事業（川尻町地域） 延長１７０ｍ　幅員４．０ｍ	略 市	
	橋りょう	略	略	
	その他	略	略	
	(5)～(10) 略	略	略	

		については，同日から令和8年(2026 年)3月31日までの4か年間	

イ　略

(5) 公共施設等総合管理計画との整合

略

4　略

5　交通施設の整備，交通手段の確保促進

（第５次呉市長期総合計画　政策分野６　都市基盤分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
4　交通施設の整備，交通手段の確保	(1) 市町村道 道路	略 岩戸団地線・大諏訪線接続道路新設事業（川尻町地域） 延長１７０ｍ　幅員４．０ｍ 安浦町中畑・下垣内地区内道路整備事業（安浦町地域） 延長２０５ｍ　幅員４．０ｍ	略 市 市	
	橋りょう	略	略	
	その他	略	略	
	(5)～(10) 略	略	略	

(4) 公共施設等総合管理計画との整合

略

6　生活環境の整備

（第５次呉市長期総合計画　政策分野３　市民生活・防災分野，政策分野６　都市基盤分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
5　生活環境の整備	(2)　略	略	略	
	(4) 火葬場	蒲刈火葬場改良事業（下蒲刈町・蒲刈町・豊浜町・豊町地域） 火葬場施設改良	市	
	(5)～(8) 略	略	略	

(4) 公共施設等総合管理計画との整合

略

7・8　略

9　教育の振興

(4) 公共施設等総合管理計画との整合

略

6　生活環境の整備

（第５次呉市長期総合計画　政策分野３　市民生活・防災分野，政策分野６　都市基盤分野，政策分野７　環境分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
5　生活環境の整備	(2)　略	略	略	
	(4) 火葬場	蒲刈火葬場改良事業（下蒲刈町・蒲刈町・豊浜町・豊町地域） 火葬場施設改良	市	
		東部火葬場改良事業（川尻町・安浦町地域） 施設・設備改修等	市	
	(5)～(8) 略	略	略	

(4) 公共施設等総合管理計画との整合

略

7・8　略

9　教育の振興

（第５次呉市長期総合計画　政策分野１　子育て・教育分野，政策分野４　文化・スポーツ・生涯学習分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
８　教育の振興	(1) 学校教育関連施設校舎	公立学校施設整備事業（豊浜町・倉橋町・音戸町・川尻町地域） 豊浜中学校，明徳中学校，川尻小学校改修等	市	
		略	略	
	その他	略	略	
	(3) 集会所，体育施設等 公民館	川尻まちづくりセンター整備事業（川尻町地域） 施設・設備改修等	市	
	体育施設	略	略	
	(4) 略	略	略	

（第５次呉市長期総合計画　政策分野１　子育て・教育分野，政策分野４　文化・スポーツ・生涯学習分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
８　教育の振興	(1) 学校教育関連施設校舎	公立学校施設整備事業（豊浜町・倉橋町・音戸町・川尻町・安浦町地域） 豊浜中学校，明徳中学校，川尻小学校，安浦小学校，安浦中学校改修等	市	
		略	略	
	その他	略	略	
	(3) 集会所，体育施設等 公民館	川尻まちづくりセンター整備事業（川尻町地域） 施設・設備改修等 安浦まちづくりセンター整備事業（安浦町地域） 施設・設備改修等	市 市	
	体育施設	略	略	
	(4) 略	略	略	

(4) 公共施設等総合管理計画との整合

略

１０　略

１１　地域文化の振興等

（第５次呉市長期総合計画　政策分野４　文化・スポーツ・生涯学習分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
１０　地域文化の振興等	(1) 地域文化振興施設等 地域文化振興施設	略 満舟寺石垣改修事業（豊町地域） 石垣・土塀等改修	略 市	
	(2)・(3) 略	略	略	

(4) 公共施設等総合管理計画との整合

略

１２・１３　略

(4) 公共施設等総合管理計画との整合

略

１０　略

１１　地域文化の振興等

（第５次呉市長期総合計画　政策分野４　文化・スポーツ・生涯学習分野）

(1) 現況と問題点

略

(2) その対策

略

(3) 計画（令和３年(２０２１年)４月１日から令和８年(２０２６年)３月３１日まで（５か年））

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
１０　地域文化の振興等	(1) 地域文化振興施設等 地域文化振興施設	略 満舟寺石垣改修事業（豊町地域） 石垣・土塀等改修 安浦歴史民俗資料館改修事業（安浦町地域） 施設・設備改修等	略 市 市	
	(2)・(3) 略	略	略	

(4) 公共施設等総合管理計画との整合

略

１２・１３　略

（提案理由）

呉市過疎地域持続的発展計画に旧安浦町の区域の振興に必要な事業を追加するとともに，所要の整理をするため，過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第８条第１０項において準用する同条第１項の規定により，この案を提出する。